

第9回「大人の教育シンポジウム」開催 「子供たちの為に何ができるか」

2015年2月19日（木）、第9回大人の教育シンポジウム『子供たちの為に何ができるか』をテーマに国立オリンピックセンターにおいて開催されました。

今回のシンポジウムは京都造形芸術大学教授 寺脇 研氏に講演をしていただきました。

寺脇氏は日本PCA教育振興会が発足の折よりご尽力を賜り、これまでのシンポジウムにおいてもコーディネーターとしてご参加頂いております。

講演のテーマとして「地域で子どもが学ぶための日本PCAの役割」として地域の市民と親が子ども達とどう関わって、どう触れ合うのかが大切な事である。

また、子供たちに土曜日における充実した学習機会を提供する方策の一つとして土曜授業を捉え、2014年11月に学校教育法施行規則の改正を行い、設置者の判断により土曜授業を行うことが可能であることをより明確化するとともに、地域や産業界との連携により、土曜日の教育活動の充実を図ることとした文部科学省の方針について、土曜日教育ボランティアの活用が重要とのお話がなされました。

当日の記録



日本PCA教育振興会 会長
鈴木 仁 主催者挨拶



元・文部大臣 島村 宣伸先生の祝
辞を賜りました。



京都造形芸術大学教授・元文部科学省
大臣官房審議官 寺脇 研氏 挨拶



寺脇 研氏 講演



シンポジュームの模様



日本PCA教育振興会副会長
阿多 祥一 閉会の挨拶



親 睦 会